

次世代健康経営共創講座 設立趣意書

世界一の高齢社会であるわが国において、できるだけ長く元気で働ける社会づくりに貢献することは、企業価値向上のみならず、国民の健康寿命延伸を通じた企業の社会貢献・社会的責任（CSR）とも考えられている。少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や医療費及び健康保険料の増加などに伴い、従業員がイキイキと長く働き続けられる環境を整えるために健康経営を実践することが、企業の競争力を高めることになると多くの企業が認識している。

健康経営とは、「従業員等の健康の保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること」と定義されており、経営課題を解決するための投資であるが、専門人材の採用は困難であり、また、健康経営を体系的に学ぶカリキュラムも極めて少ないため、専門人材を育成することも難しい。

また、従来の健康経営は、必ずしも医科学的エビデンスベースで行われている事例は多くなく、従業員の健康アウトカム向上に直結しない、有効性が不確かなものも多くみられる。

従来の経営者視点中心になりがちな健康経営に対し、医科学に裏付けられた確かなエビデンスに基づき、企業体質と従業員双方の健康に役立つものが求められている。

上記のような背景を踏まえ、国立学校法人新潟大学及び株式会社アイセックを代表とする「にいがた次世代健康経営コンソーシアム」は、新潟大学社会連携推進機構に「次世代健康経営共創講座」を設置する。

記

1. 目的

本講座は、主に次世代を担う若手従業員を対象として、健康経営推進に必要となる知識に加え、働く個々人が将来の働き方を自ら考え、その実現に向けて行動できる医科学的エビデンスベースのリテラシーや実現力を身につけ、従業員起点の健康経営を実現させ、企業価値の向上や労働生産性の維持・向上、ひいては健康寿命の延伸に寄与することを目的とする。

2. 名称

本講座は、「次世代健康経営共創講座」と称する。

3. 所在地

本講座は、新潟大学社会連携推進機構内(新潟市西区五十嵐2の町8050番地)に置く。

4. 内容

本共同講座は、次の事業を行う。

- (1) 健康経営推進に資する総論と各論を制度面や医科学面から学べる講座の開催
- (2) 健康経営推進の実践に資するワークショップやインターンを通じた実習等
- (3) 健康経営推進の効果検証及び健康経営教育の有効性に関する研究
- (4) 官公庁、大学、民間企業の連携や情報共有に関するその他事項

5. 設置期間・事業年度

令和 5 年 8 月 17 日から令和 10 年 3 月 31 日とし、断りのない限り継続する。

6. 事務局

本講座の事務局は、株式会社アイセックに置く。

令和 5 年 8 月 17 日

新潟県新潟市中央区学校町通 2 番町 5274-1
新潟大学ライフイノベーションハブ内
にいがた次世代健康経営コンソーシアム代表
株式会社アイセック
代表取締役 木村 大地

新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地
国立大学法人 新潟大学
学長 牛木 辰男